

## 1 佐藤英行議員

### 1 4期16年間の上岡町政の総括について



### 1 4期16年間の上岡町政の総括について

今期をもって、町長職を退任される上岡町長の、4期16年間の上岡町政の総括についてお伺いします。

平成15年10月、町長になる決意となったさまざまな岩内町に対する思いにより、岩内町民がその背中を押し、岩内町長に就任してから、4期16年。

上岡町長は、6月定例会において、栗林議員の一般質問に答え、今期限りで町長を退任することを表明されました。

4期16年、目まぐるしく変わっていく地方を取り巻く環境の中で、町長として時には町民や職員の痛みを伴う決断を下さなければならないこともあり、組織のトップとは大変孤独な職責であると認識をしております。

そのような中で、町政に対して、実行できたこと、残念なこと、また不十分なこと等々、様々な思いが去来していることと存じます。

今定例会が上岡町長としての最後の議会となります。

退任するにあたり、岩内町民のため、あとから来る者のため、また、岩内町議会のためにも、上岡町政4期16年の上岡町長の岩内町政に対する思いを、是非ともその総括をお伺いします。

よろしく願いいたします。

**【答 弁】**

**町 長：**

私は、6月の第2回定例会において、栗林議員からの一般質問にお答えしたとおり、町長に就任以来、町民の皆様はもとより、議員各位の力強いご支援を賜りながら、多くの皆さんに支えられ、助けられた16年間であったと思っております。

この間、様々な行政課題に直面してきた訳ですが、その解決に際しては、全ての町民の皆様が、住んで良かったと思える町になるよう町長としての気概を持って、全力で取り組んでまいりました。

町長としての16年間については、町民の皆様が判断されることであり、私自身が、あれこれ申すべきことではないと、考えておりますが、ただひとこと申し上げれば、町長就任当初は、財政が破綻に近い状況であり、町民の皆様には、大変なご心配・ご負担をおかけしました。

幸い多くの皆様のご理解とご協力をいただきながら、危機的な状況からひとまず脱却し、今日にいたっておりますが、財政が常に健全な状況でなければ、新しいことや、いろいろなことに挑戦することが、大変難しいということ、痛感したところであります。

本年10月9日からは、新たな町長による町政がスタートしますが、今後の岩内町のさらなる発展を心から願うとともに、ご支援、ご指導を賜りました全ての皆様に、感謝とお礼を申し上げ、総括にかえさせていただきます。

## < 再 質 問 >

再質問はありませんが、4期16年、大変ご苦勞様でしたと言いたいと思います。

※4期16年間の上岡町政の総括についての再質問については、質問でないため、町長答弁はしていません。